

## 論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 91 号	氏名	津尾 由希子
学位審査委員	主査 林 善彦 副査 久恒 邦博 副査 村田 比呂司		
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 レジン接着剤とジルコニアとの接着に及ぼすアルミナサンドブラスト処理とプライマーの効果を示したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 ジルコニア試験片の表面にアルミナサンドブラスト処理、プライマー処理を施し、レジンセメントとの接着強さを測定、接着耐久性の評価を行うものであり、研究方法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記方法で解析した結果、ジルコニアセラミックスとレジン接着剤との耐久性が高い接着には、アルミナサンドブラスト処理とプライマー処理との併用が有効であるということが明らかになった。本研究の結果から、ジルコニアセラミックスを用いた補綴修復処置の普及への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は歯科補綴学的研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（歯学）の学位に値するものと判断した。</p>			